

# 九州産業大学大学院

KYUSHU SANGYO UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL



令和2年度 研究成果発表会

## 中台間人材移動に関する研究 －高度人材と留学生の移動

博士前期課程

経済・ビジネス研究科 経済学専攻

陳海燕

主査 中原裕美子  
副査 関根順一  
萱沼美香

## 研究の背景

- 中国と台湾の間の、高度人材および留学生の移動は、近年増加している。
- しかし、中国と台湾の間の人材移動に関する先行研究では、ビジネス人材の移動や結婚による移動等の分析が多く、研究のための高度人材の移動や留学のための移動の研究は手薄である。

# 研究の目的

- 中国と台湾の間の、以下の人材の移動について、その背景や政策、現状を、詳しく分析する。
  - 研究のための高度人材の移動
  - 留学のための学生の移動

## 研究概要1

- 日本語・英語・中国語の先行研究を検討した結果、先行研究では中台間の人材移動はビジネス人材の移動や結婚による移動等の分析が多く、研究のための高度人材の移動や留学のための移動の研究は手薄であるということが明らかになったことから、本研究の分析視角を設定した。
- また、中国と台湾の、海外人材導入に関する政策をそれぞれ詳しく調べているのに加え、中台間の人材移動の経済的背景について、中台間の直行便就航、直接投資等の諸要因を、統計資料をもとに分析した。

## 研究概要2

- 加えて、中国における台湾からの留学生34人に対し対面で調査を行い、本研究の分析に活かした。
- 対面調査では様々なことがわかった。
  - 専門分野では、文学や経営学、法学、語学など、文系が多いことが看取でき、理系においては台湾が進んでいるため、中国に留学してまで理系の専門を選択しないことの現れであろうと思われる。

## 研究概要3

- 中国の生活についての評価は、「好き」との回答が21人と3分の2近くを占め、中国を好きと思う気持ちがある学生が留学していると思われるので、これは妥当な数字であろうと考えられる。
- そして、中国と台湾の間の、研究のための高度人材の移動や、留学のための学生の移動の今後についても、政治的な背景から、論考を加えている。

## 考察・まとめ

- 中台間人材移動の詳細について、研究者の移動および留学生の移動等に焦点を当てて研究した。
- 台湾から中国への移動については、中国の大学が台湾の高度人材を数多く招致していること、また、千人計画に沿って台湾の高度人材の中国への移動が生じていることが明らかになった。
- そして留学生の移動では、台湾から中国への移動、中国から台湾への移動ともに、年々増加していることが明らかになった。

## 指導教員コメント

本研究は、中国と台湾の間の、研究のための高度人材の移動や、留学のための学生の移動について、その背景や政策、現状を、詳しく分析したものである。中国における台湾からの留学生への対面の調査が、本研究に厚みを添えている。

中原裕美子